

第9回 沖縄自動車道 利用促進協議会 議事概要

1. 日 時 : 令和6年12月23日(月) 15:00~16:20
2. 場 所 : 沖縄県南部合同庁舎 5階 第1・2会議室
3. 委 員 : [別紙1](#)のとおり
4. 議 事 :
 - (1) 第8回協議会の内容について
 - (2) 令和6年度及び令和7年度におけるETC 利用促進の取り組みについて
 - (3) 沖縄自動車道特別割引見直しによる影響について(見直し6ヶ月後の状況)
 - (4) 沖縄自動車道における利用実態調査について
 - (5) 今後のスケジュールについて

5. 議事要旨 :

● (1) 第8回協議会の内容について

⇒事務局より、[別紙2](#)により第8回協議会での議事内容を説明した。

● (2) 令和6年度及び令和7年度におけるETC 利用促進の取り組みについて

⇒各機関より、[別紙3](#)により令和6年度及び令和7年度の取組み内容を説明した。

● (3) 沖縄自動車道特別割引見直しによる影響について(見直し6ヶ月後の状況)

⇒関係機関より、[別紙4](#)により沖縄道特別割引見直し(非 ETC 車に対する割引終了)6ヶ月後の沖縄道の交通状況等の変化について報告があった。

⇒沖縄道特別割引見直し前後において、沖縄道北部では沖縄道から国道へ転換している可能性も否定できないが、沖縄道南部では変化は確認されなかった旨の報告があった。委員より、交通動向については、今後も引続き協力し注視していきたいとの意見があった。

⇒また、料金所付近での渋滞件数・事故件数は、沖縄道の ETC 利用率の上昇等により減少傾向である旨の報告があった。

● (4) 沖縄自動車道における利用実態調査について

⇒事務局より、[別紙5](#)により令和 6 年 10 月に実施した利用実態調査の結果について報告した。

⇒調査結果により、軽自動車やレンタカーの ETC 利用率が低いことから、これまで行ってきた取り組みに加え、これら車種へ焦点を当てた取り組みを進めてもいいのではないかと意見があり、引き続き各機関で検討することとなった。

● (5) 今後のスケジュールについて

⇒事務局より、[別紙6](#)により今後のスケジュールを説明した。

(1) 第9回協議会の内容について 沖縄自動車道における利用実態調査結果

第9回 沖縄自動車道 利用促進協議会資料

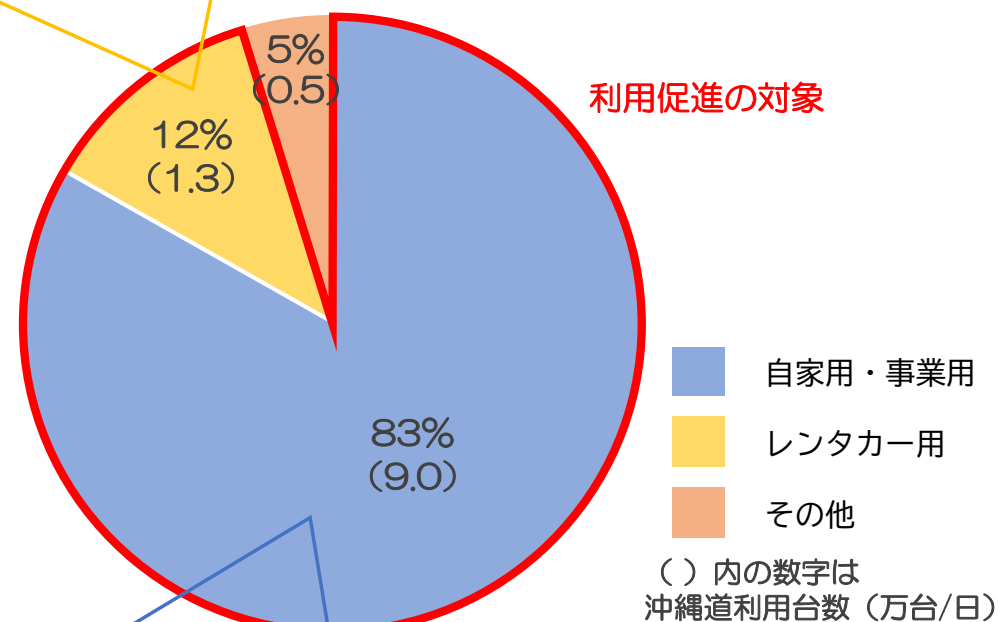
- 令和6年10月にNEXCO西日本において沖縄道の利用実態調査（7日間）を実施。
- 調査期間の沖縄道の日平均交通量は約10.9万台であり、ETC利用率は約77%であった。
- 利用している車両の約83%は「自家用・事業用」が占め、「レンタカー用」が約12%、「その他」が約5%であった。
- 調査期間の「自家用・事業用」車両のETC利用率は約82%で、「レンタカー用」は約65%あった。

◆ 沖縄道の利用実態調査

目的	更なるETC利用率向上のため、沖縄道の利用実態を把握するもの
調査日	2024年10月8日～14日（7日間） ＜平日:4日、土日祝日:3日＞
調査主体	NEXCO西日本
対象	沖縄道の全ICの一般レーン（出口） ※喜舎場SICは除く
調査方法	沖縄道の全ICの一般レーン 目視によるナンバーの確認し下記に分類し集計
分類種別	①自家用・事業用 ※下記①・②以外 ②レンタカー用（わ・れ） ③その他

日平均交通量 約10.9万台/日

沖縄道を利用する車両の約12%は「レンタカー用」であり、「レンタカー用」のETC利用率は約65%



沖縄道を利用する車両の約83%は「自家用・事業用」であり、「自家用・事業用」のETC利用率は約82%

(1) 第9回協議会の内容について

第9回 沖縄自動車道 利用促進協議会資料

沖縄自動車道における利用実態調査の分析（車種別のETC利用率）

- 軽自動車のETC利用率は、普通車に比べ約10ポイント低い傾向。
 - 沖縄道の軽自動車は全体の約3割を占めているが、他車種に比べても軽自動車のETC利用率は低い。
- ⇒ 軽自動車への利用促進を検討する必要がある。

■ 日平均交通量-ETC利用率（車種別）【沖縄道：R6.10.8～14（7日間）】

